

Windows VISTA /7/8

スピードアップ対策に役立つ

## **Ready Boost**

■ Windows Ready Boost と言うと新しいソフトをダウンロード/インストールして・・・と思われるで しょうが、Windows Vista/7/8 の OS にあらかじめ組み込まれた機能でフラッシュメモリーなどの外部 メモリーを使ってハードディスクドライブのキャッシュとして利用することで、ソフトウエアなどの読み込みを 高速化するものです。従ってこの機能を使わない手はないと思います。

■ 使い方はいたって簡単 USBメモリーを用意する:条件として

1: Ver2.0 以上の高速タイプ 2:容量は PC のメモリーの 2 倍以上 3: アクセスランプ付き ■ 手順は

- ① USBをPC本体に装着する (出来れば PC 立ち上げた状態 でアプリの不稼働状態)
- ② USB のプロパティを開き ReadyBoost のタブをクリック

リムーバブル ディスク (D:)
全般 のオプション
した フォルダを聞いてファイルを表示 ーエクスプローラ使用
システムの高速化 - Windows ReadyBoost(使用
コントロール パネルで自動再生の既定を設定します
→ リムーバブル ディスク (D:)のプロパティ
全般 ツール ハードウェア 共有 ReadyBoost カスタマイズ
このデバイス上の使用可能な領域を使ってシステムを高速化しま す。
◎ このデバイスを使用しない(D)
◎ このデバイスを使用する(U)
システム速度のために予約する領域(R):
3710 🚔 МВ
デバイスがシステム速度のために使用されている間、予約された 領域はファイル記憶域として使用できなくなります。
最適なパフォーマンスを得るには 3710 MB を予約することをお 勧めします。
オンラインのプライバシーに関する声明をお読みください。
OK キャンセル 適用(A)

ReadyBoost を無効にする場合は、設定画面か ら「このデバイスを使用しない」にチェックを入れ OK です。 USB フラッシュメモリをパソコンに接続すると、「シス テムの高速化」という項目が出てきますのでクリック します。「このデバイスを使用する」にチェックを入れ OK。ReadyBoost で使用される領域の設定は、 OS が自動で推奨設定を教えてくれますので、その まま変更せずに OK にして構いません。 通常のデータ記憶域としても併用したい場合は ReadyBoost の領域を狭くするといいでしょう。マイ 推奨は搭載メモリーの 1 倍~3 倍です。 **ReadyBoost はこの作業だけで有効となります。** USB フラッシュメモリのドライブを開くと、ReadyBoost という アイコンが出来ています。

